

臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報は厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1

電話：

担当者の所属・氏名

【研究責任者】

聖路加国際病院 皮膚科 新井 達

【研究代表者】

聖路加国際病院皮膚科 新井 達

シェーグレン症候群の方を対象とした皮膚症状の治療、 合併症、予後等に関する研究

1.研究の対象

2005年1月から2021年12月に当科でシェーグレン症候群の診断で受診された方

2.研究の目的・方法

シェーグレン症候群は眼と口の渇きが主な症状となる膠原病の一つです。体の免疫システムが唾液腺や涙腺を間違っ攻撃されることにより生じます。肺や腎臓などにも症状が出現することがありますが、蕁麻疹やしもやけなど、さまざまな皮膚症状が出現する病気としても知られています。しかし、皮膚症状と乾燥症状との時間的關係や全身病変との関連、そして皮膚病変に対する治療など、わからないことがまだ沢山あります。

そこで、聖路加国際病院の皮膚科でシェーグレン症候群の診断で受診された患者さんの皮膚症状の特徴、治療方法や治療経過をカルテで確認して、今後、新しく同じ病気で受診される患者さんの診断や治療に役立てたいと考えております。

- ・なお、この調査では通常の保険診療以外の医療行為はなく、診療録（カルテ）に記載される内容についての調査のみとなります。
- ・調査期間は研究倫理審査委員会承認後～2024年3月31日までの予定です。

3.研究に用いる試料・情報の種類

- ・今回の研究では、シェーグレン症候群と診断された患者さんのカルテをチェックします。主なデータ項目は以下となります。
 - 《情報》 病歴、シェーグレン症候群の治療方法、カルテ番号 等
 - 《試料》 血液、尿、病理組織結果 等